



1



2

2023 年

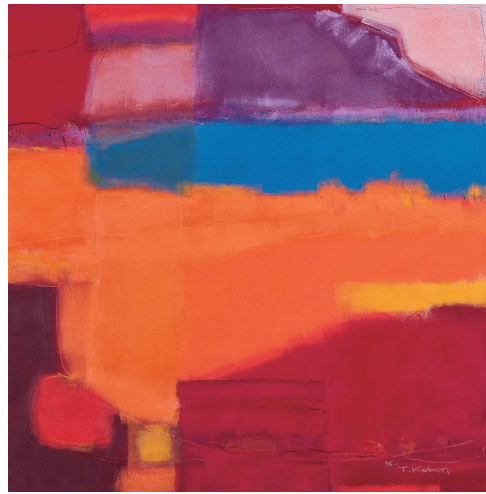
4 月 22 日 土 ～ 5 月 28 日 日

□開館時間 | 午前 10 時～午後 6 時（最終入館は午後 5 時 30 分）
 □休 館 日 | 水曜日、5 月 8 日（月）※ただし 5 月 3 日（水）は開館
 □観 覧 料 | 一 般 130 円、小・中・高校生 50 円、65 歳以上 75 歳未満 60 円、
 未就学児・75 歳以上無料
 □主 催 | 喜多方市美術館

〒966-0094 福島県喜多方市字押切 2-2
 Tel.0241-23-0404 Fax.0241-23-0406
 URL: <http://www.kcmofa.com/>



3



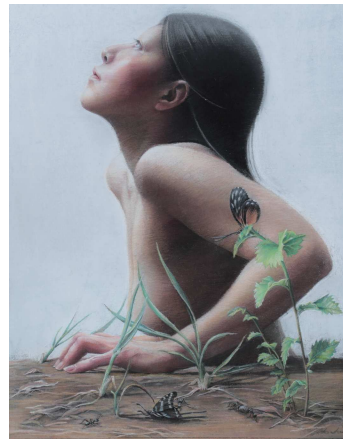
4



5



6



7



8

収蔵作品展 満ちた光と沈む影

喜多方市美術館は、主に会津地方や福島県出身の作家、または県内に特別な思い出がある作家とその作品にスポットをあてています。

本展では「光と影」をテーマに、油彩画や日本画、版画の収蔵作品を約50点展示します。会津地方の山々や田園に差し込んだ光を繊細な色の濃淡で描いた風景画、空間と質感を光と影のコントラストで描いた静物画を紹介します。また、作家が感じた希望や安らぎ、不安や恐れなどの感情や心境の変化をさまざまな明度や彩度で描かれた作品も合わせて展示します。

光と影の表現は、古くから美術作品に効果的な用いられ方をしています。観る人の心を包み込むような、淡く温かな光や静寂とした影で表現された世界をお楽しみください。

対話型鑑賞

日時：4月29日（土） 13：30～

場所：喜多方市美術館内 休憩コーナー

講師：石田俊輔氏（喜多方市地域おこし協力隊）

参加費：無料 ※当日観覧券が必要です。

定員：15名 ※要申込

電話にて事前申込が必要です。

対話型鑑賞とは？

複数の参加者で話し合いながら進めていく、鑑賞方法です。新たな発見や意見に触れ、自由な美術の世界を楽しむことができます。

講師プロフィール

愛知県出身。大学で美術史を専攻し、学芸員資格取得。大学院ではコミュニケーション学研究科を修了。市民協働まちづくりセンター長、国際機関での情報専門官などを経て、現在は喜多方市地域おこし協力隊員で、企業へのコンサルタントや海外事業形成などマルチキャリア実施中。

交通アクセス

- ・JR 喜多方駅から約 1.5 km 徒歩 20 分 タクシーで 5 分
- ・磐越自動車道会津若松 IC から約 19 km 車で 25 分
- ・磐越自動車道会津坂下 IC から約 20 km 車で 25 分
- ・会津縦貫道喜多方 IC から約 4 km 車で 10 分

* 喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください。

展示作家（※都合により変更される場合があります）

小堀貞／酒井三良／伊藤将和／北城貴子／渡部周三／真柴毅／石山富彦／金澤文利／安斉重夫／長谷川雄一／星博人／駒井哲郎／豊嘸／山中現／富樫京子／高橋亮／猪熊克芳／白井洋子／猪巻清明／渡部菊二／星野晶子／狩野宏明

（順不同、敬称略）

学芸員による作品解説

日時：5月13日（土） 14：00～

場所：喜多方市美術館内

参加費：無料 ※当日観覧券が必要です。

定員：15名 ※要申込

電話にて事前申込が必要です。



1. 猪巻清明《春の磐梯図》1942 年（部分）/ 2. 伊藤将和《花・永遠の愛》2019 年（部分）/ 3. 渡部周三《静物》制作年不詳 / 4. 小堀貞《松原湖風景》1996 年 / 5. 山中現《影の影》1987 年 / 6. 北城貴子《Circulation of the light 24》2010 年 / 7. 星野晶子《生きる》2010 年 / 8. 猪熊克芳《IN BLUE》1998 年

次回展覧会のお知らせ

マチエールの流儀 高澤俊郎展
2023年6月10日（土）～7月17日（月・祝）